TOTO

取扱説明書 保証書付

工事店様へのお願い

保証書に、貴店名ならびにお引渡し日をご記入のうえ、お客様に必ずお渡しください。また定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

小型電気温水器（先止め式）

湯ぽっと

品番 REK12型・REK25型・REK35型

定期点検情報掲載

●このたびは、TOTO湯ぽっとをお求めいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書はよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●保証書に、取付店名、引渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
●この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようにしてください。

はじめに

安全上のご注意

••••●•●• 安全のために必ずお守りください •●•●••••

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見ることができるように必ず保管してください。
転居される場合は、新しく入居される方が商品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
この「取扱説明書」では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を確認してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります。

表示	意味
禁止	商品の取り扱いにおいてその行為を禁止するために用いています。
分解禁止	商品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示しています。
水場での使用禁止	防水処理のない商品を水場で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示しています。
接触禁止	商品の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示しています。
ぬれ手禁止	商品をぬれた手で扱うと感電する可能性を示しています。
水ぬれ禁止	防水処理のない商品を水がかかる場所で使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示しています。

表示	意味
必ず実行	使用者に対し指示に基づく行為を強制しています。
アース接続	安全アース端子付きの機器の場合、使用者にアース線を必ず接続するように指示しています。
プラグを抜く	使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示しています。

⚠ 警告

**修理技術者以外の人は、絶対に分解したり
修理・改造は行わない**
感電や火災などの原因になります。

機器本体に水をかけない
感電や火災の原因になります。

**水がかかったり､表面に結露を生じるような湿気の多い
場所、特に浴室やシャワールームには設置しない**
感電や故障の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電の原因になります。

**排水時に熱湯が出ることがあるので触れない
また、連結管は高温になるので触れない**
やけどをするおそれがあります。

指定する電源以外では使用しない
火災の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、
重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。

ガタついているコンセントを使わない
火災の原因になります。

アース（D種接地）工事がされていることを確認する

アース工事がされていないと故障や漏電のときに、感電
する原因になります。
取り付けられていない場合は、必ずお取付工事店または、
販売店に依頼して取り付けてください。

漏電遮断器が取り付けられていることを確認する
感電や火災の原因になります。
取り付けられていない場合は、必ずお取付工事店または、販売店に依頼して
取り付けてください。

はじめに

⚠ 警告

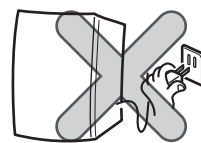
電源プラグの刃などについたホコリは、1カ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む
電源プラグにホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く
コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。

お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になります。

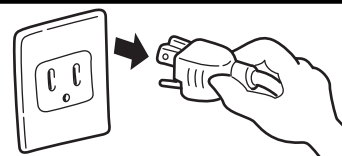
⚠ 注意

水道水以外は使用しない
井戸水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。

タンク内に水がないときは、電源スイッチを入れない
空焚きとなり故障・事故の原因になります。
必ずP.8の【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから
電源スイッチを入れてください。

機器内に長期間たまった水は、飲料用に用いない
水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわすおそれがあります。

連結管など、接続配管やコードなどに無理な力や衝撃を加えない
水漏れ・漏電の原因になります。

商品に強い力や衝撃を与えない
故障や水漏れの原因になります。

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
思わぬ事故の原因になります。

落雷の可能性がある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く
故障の原因になります。

⚠ 注意

飲料用としてご使用になる場合は、80℃以上で使用する
水質が変化した場合、下痢、腹痛など体をこわすおそれがあります。

タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめてから行う
やけどのおそれがあります。

熱湯を排水するときは、水を出しながら行う
湯だけで排水すると排水管やシンクなどが破損するおそれがあります。

湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す
湯だけを出すと熱湯でやけどをしたり、シンクなどが破損するおそれがあります。
※シングルレバー混合栓の場合は、温調ハンドルを水側にして吐水しながら湯側に回し、温度を調節してください。また、熱湯用単水栓の場合は、ハンドルをゆっくり開けてください。

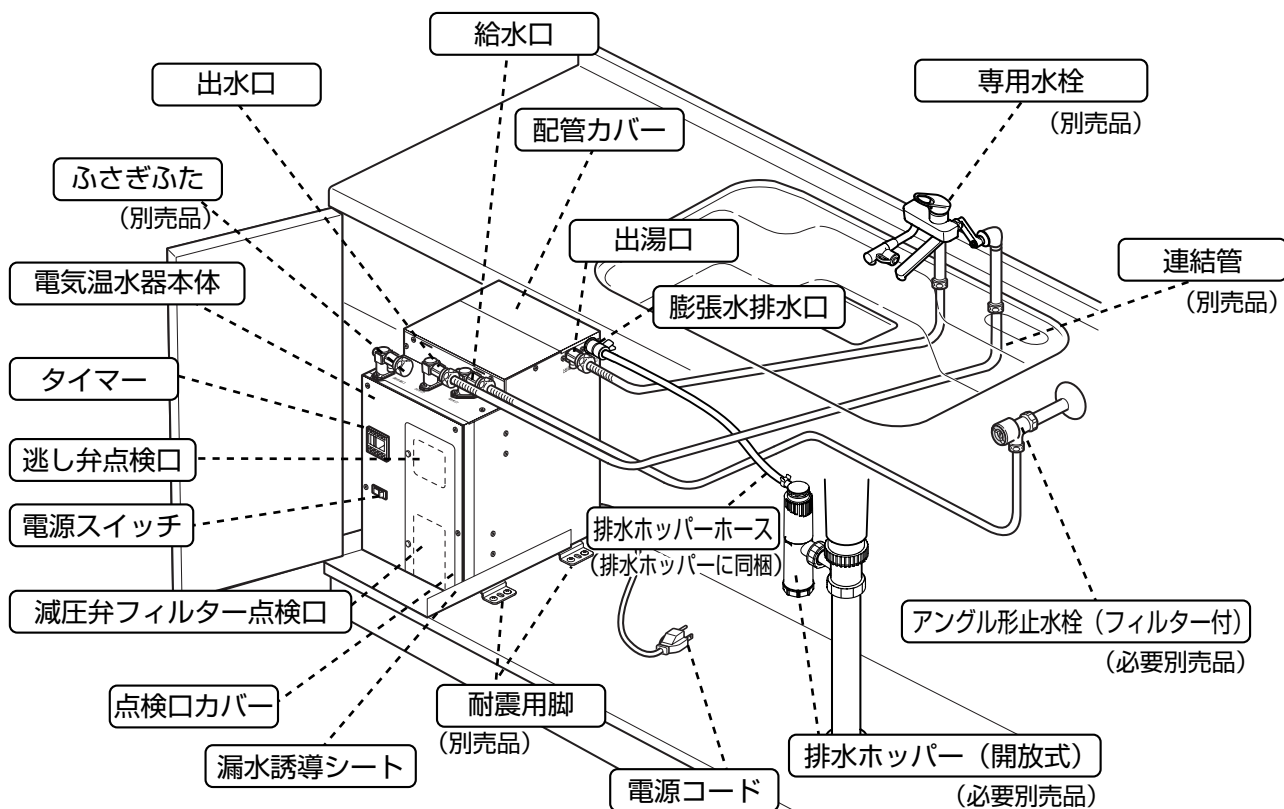
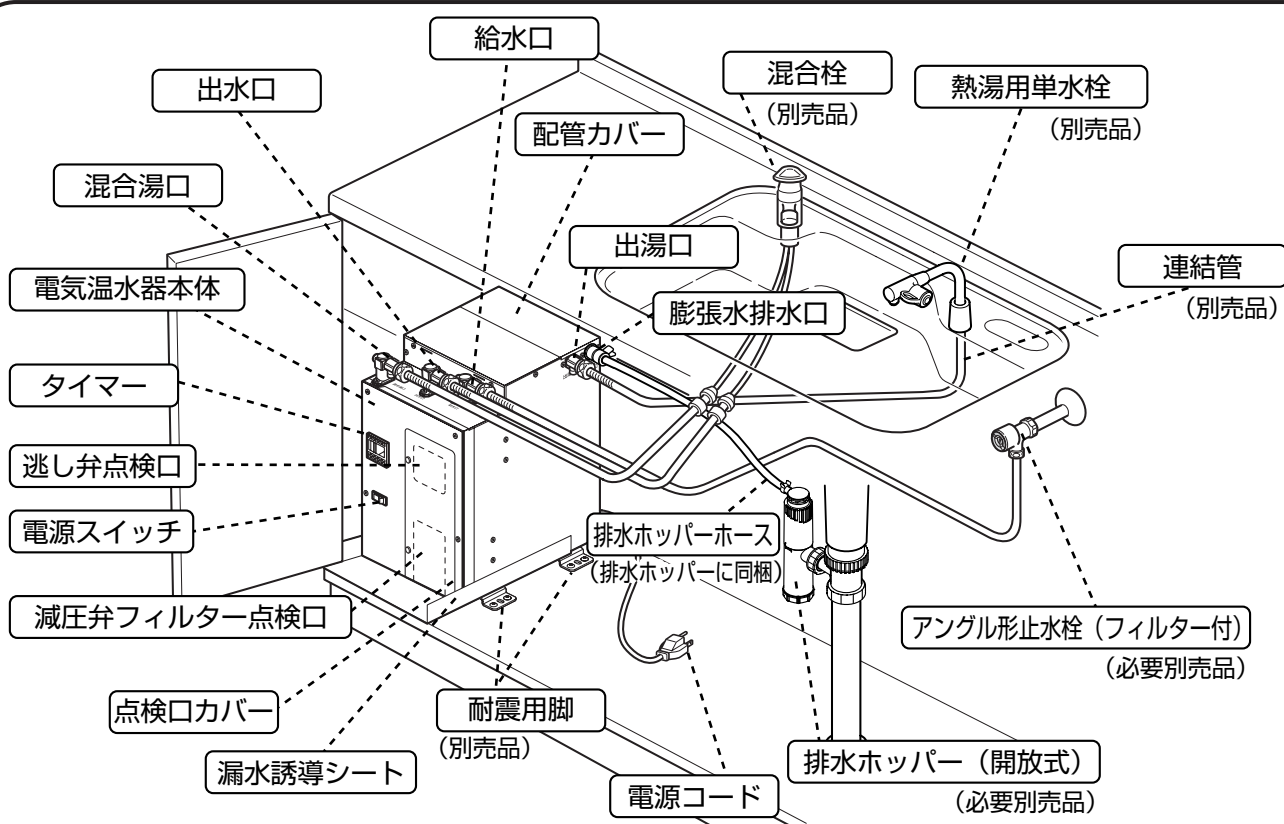
熱湯用単水栓のスパウトを回すときは、断熱キャップを持って回す
やけどをするおそれがあります。

月に1回、逃し弁の点検を行う（P.19参照）
逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。

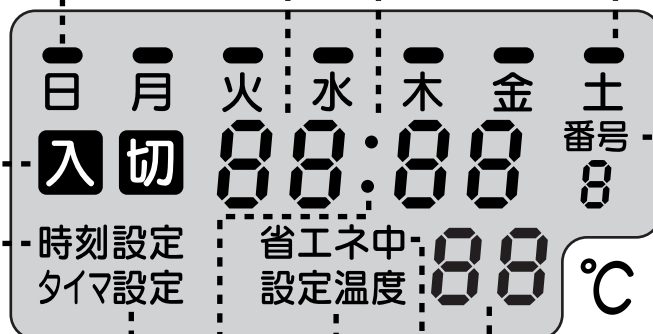
出る湯（水）の量が少なくなったら、止水栓、減圧弁のフィルターの点検・清掃を行う（P.20～21参照）
フィルターが詰まると湯量が減少したり、機器の故障の原因になります。

減圧弁・逃し弁は消耗部品のため必ず定期的に交換する（P.28参照）
劣化により機能の低下や水漏れする可能性があり、大きな被害を与えることがあります。

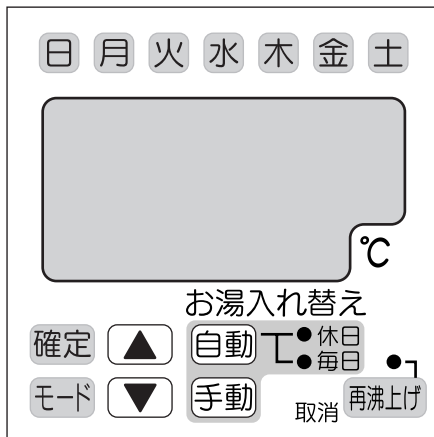
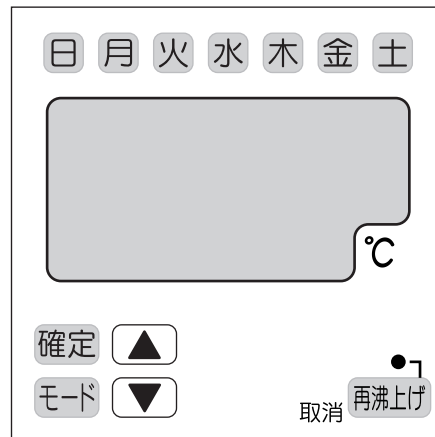
凍結のおそれがある場合は、電源プラグを抜いて、タンク内の湯を抜くかまたは、タイマーで連続運転を行う（P.24参照）
凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。
※凍結による破損は、保証期間内でも有料となります。

ご使用の際は、配管の周り（キャビネット内、点検口を含む）を見て水漏れがないか確認する
部品の劣化・摩耗などにより水漏れが発見できず、家財などをぬらす財産被害発生のおそれがあります。

はじめに

各部のなまえ（1） 本体周辺部

各部のなまえ（2） ウィークリータイマー

各部のなまえ(2) ウィークリータイマー

〈外観〉

ウィークリータイマーの外観は下記の通りです。

〈自動給排水機能付き〉

〈自動給排水機能なし〉

〈全体表示〉

確定キー

設定モード中のデータを確定させるときに使用します。

モードキー

①温度設定
②現在時刻
③タイマー設定
④おまかせ節電機能
を設定、変更するときに使用します。 (P.10)

曜日キー

現在の曜日とタイマー運転を行う曜日を設定するときに使用します。 (P.11, 12)

お湯入れ替えキー

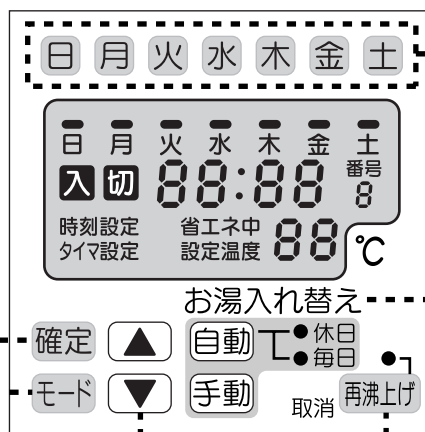
タンク内の湯を入れ替えるときに使用します。 (P.16, 17)

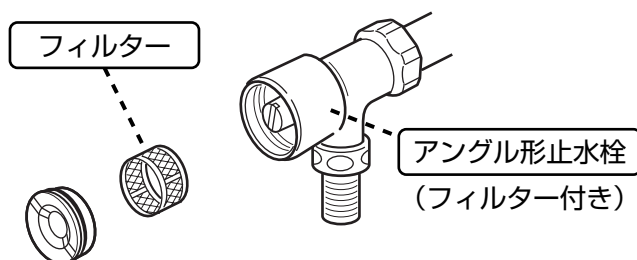
※自動給排水機能付きタイプのみ

「▲」「▼」キー

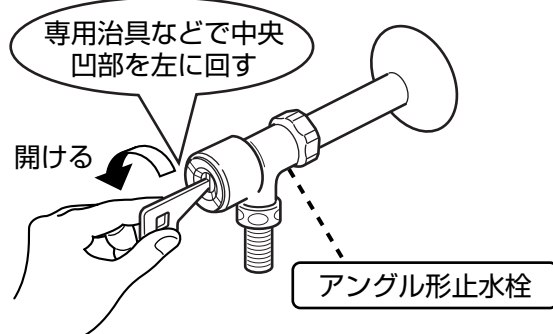
時刻、温度の設定変更およびモード操作時に使用します。

再沸上げ／取り消しキー

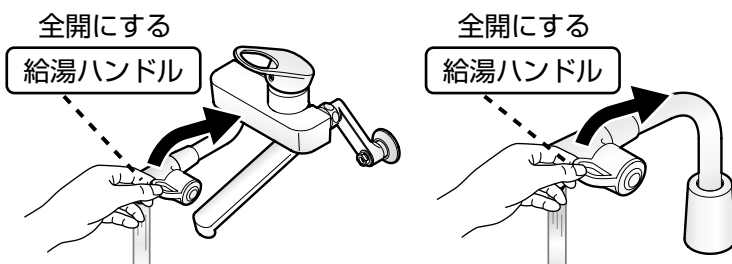
設定温度まで再沸き上げを行なうときに使用します。再沸き上げ設定中にもう一度押すと取り消されます。 (P.10)
タイマー設定を消去する場合にも使用します。 (P.12)

ご確認ください

フィルター付きの止水栓が取り付けられていますか？
（異物などが混入し、機器の故障の原因になります）
※フィルター付きの止水栓が取り付けられていない場合は、お取付店、お取扱店または、TOTOメンテナンス（株）0120-1010-05（フリーダイヤル）にご連絡ください。

タンクへ水を入れる

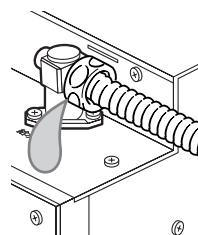
● **次の手順でタンクへ水を入れてください。**

1 止水栓を開ける。

2 給湯ハンドル混合栓の湯側を全開にする。

3 水が出始めるとタンクは満水です。

※配管やタンク内の汚れを取り除くため、5～6分程度流してください

タンクを満水にしたあとに確認してください

配管接続部などからの水漏れはありませんか？
（水栓からの出水を止めてから確認してください）

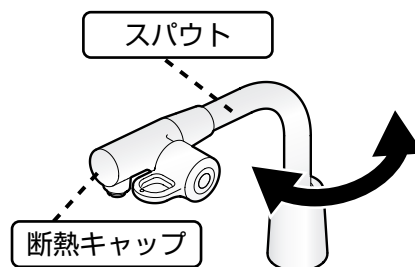
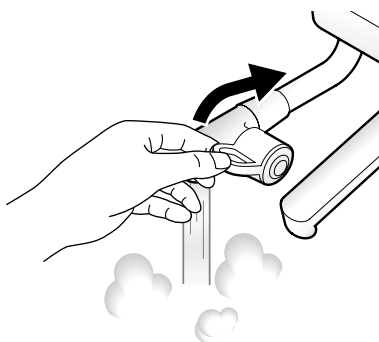
はじめに

使用上の注意

● やけどのおそれがありますので、次の内容に注意してお使いください。

〈熱湯を出すとき〉

1 熱湯用単水栓のスパウトを回すときは、
先端の熱湯水の滴下に気を付けて回す。

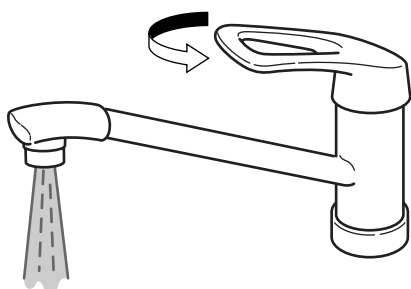
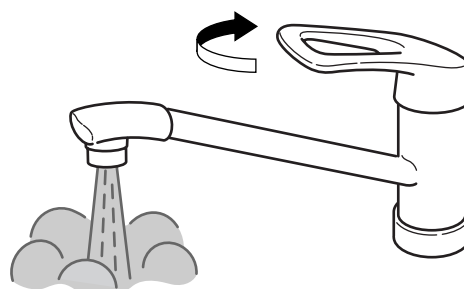
⚠注 意

熱湯用単水栓のスパウトを回すときは断熱キャップを持って回す
やけどをするおそれがあります。

2 給湯ハンドルは、ゆっくり開ける。

〈混合栓の湯を出すとき〉

混合栓から湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出すようにする。

⚠注 意

湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す
湯だけを出すと、熱湯でやけどをしたり、シンクなどが破損するおそれがあります。

①水側に回す

②湯側に回す

使いかた

（1）ウィークリータイマーの初期設定について

工場出荷時にはウィークリータイマーの初期設定は以下のようになっています。

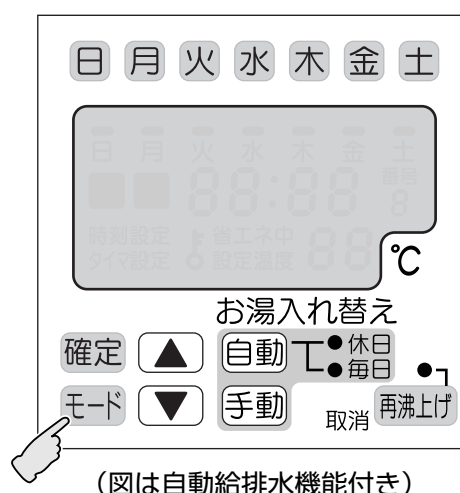
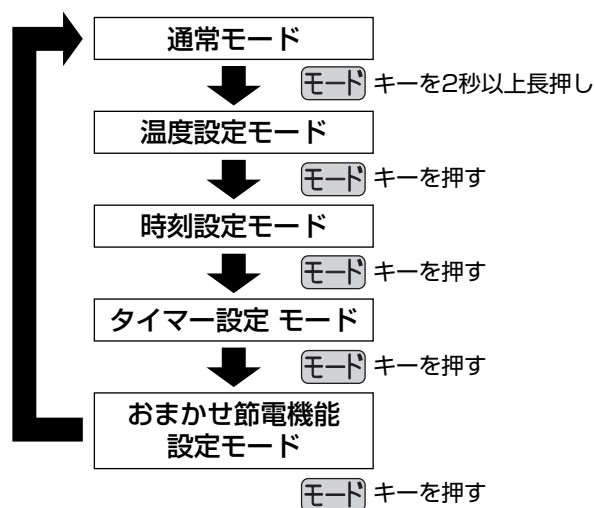
運転曜日：月曜日～土曜日（日曜日は休日設定でヒーターOFF ）
運転時間：6：30～18：30（それ以外の時間はヒーターOFF ）
設定温度：90℃
おまかせ節電機能：ON
お湯入れ替え機能（自動給排水機能付きタイプのみ）：設定なし

※おまかせ節電機能とは…

●湯を使用した時間を電気温水器が自動的に記憶していき、あまり使用しない時間帯を見つけ、自動で保温温度を下げて節電します。
（湯をあまり使用しない時間帯を見つけるまで約10日間かかります）
●節電中は「省エネ中」が画面に表示されます。
●保温温度は飲料用を考慮し、約80℃に設定されていますので、沸き上げ設定温度が90℃、85℃のときに節電の効果があります。
●節電中に高い（80℃以上）温度の湯を使用する場合は、再沸上げ キーを押してください。（P.17）

（2）「モード」の設定について

●設定内容を変更したい場合は、各設定モードに入って操作します。

（図は自動給排水機能付き）

注1）各設定モード中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

(3)「温度設定モード」(設定温度の変更)の設定について

●「温度設定モード」は沸かし上げ設定温度を変更する場合に使用します。

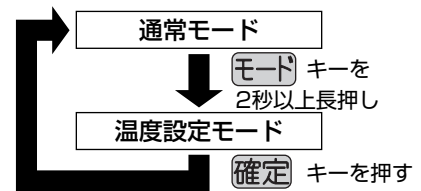
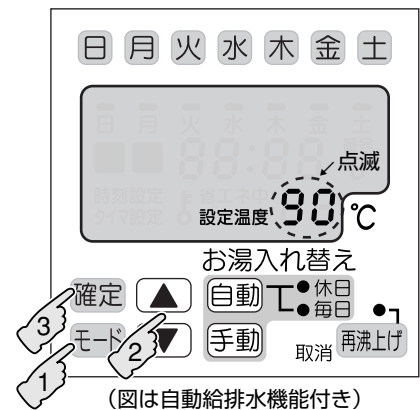
工場出荷時	90℃

① モード キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅します。

② ▲ (+側) ▼ (−側) キーで設定温度が変更できます。
▲ キー1回押すごとに+5℃、
▼ キー1回押すごとに−5℃変更します。
※設定範囲は、60℃〜90℃で変更ができます。

③ 確定 キーで設定温度を確定してください。確定したあとは「通常モード」に移ります。

注1)点滅中に モード キーを一度押すと、温度設定を中止し、現在時刻設定モードへ移行し、温度設定は無効となります。

注2)数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

(4)「時刻設定モード」(曜日・時刻の変更)の設定について

●「時刻設定モード」は現在の曜日・時刻を変更する場合に使用します。

工場出荷時	現在の曜日・時刻に設定されています。

① モード キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅します。再度 モード キーを押すと、「時刻設定モード」に移ります **(曜日が点滅)**。

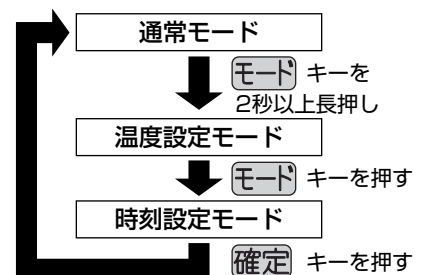
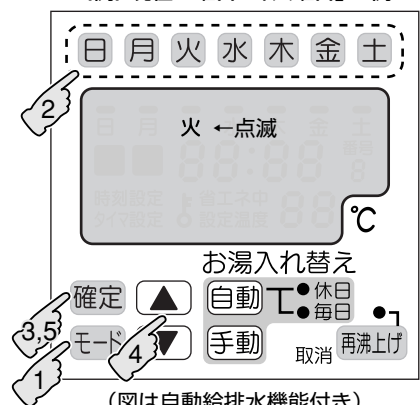
②曜日あわせは、日 〜 土 キーで選択します。 確定 キーを押して、曜日を確定ください。**→時刻表示部が点滅します。**
(次は時刻あわせです。)

●時刻は24時間の表示となっています(例:午後2時の場合は14:00となります)。

③ ▲ (+側) ▼ (−側) キーで分が変化し、60分で1時間繰り上げ、および繰り下げとなります。
各スイッチを1回短く押すごとに、1分単位で変更され、長押しで30分単位で変更されます。
24時間で循環します(例:23:59の状態で ▲ キーを1回短く押すと、0:00となります)

④ 確定 キーで現在の曜日・時刻を確定してください。
確定したあとは「通常モード」に移ります。

注1)時刻表示部が点滅中に モード キーを一度押すと、曜日・時刻設定を中止し、タイマー設定モードへ移行し、曜日・時刻設定は無効となります。

注2)数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

（5）「タイマー設定モード」（自動運転のタイマー時刻変更）の設定について

●「タイマー設定モード」は自動運転のタイマー時刻を変更する場合に使用します。プログラムは番号1～8まであり、最大8つまで設定できます。

工場出荷時（番号1の初期設定）
運転曜日：月曜日～土曜日（日曜日は休日設定でヒーターOFF） 運転時間：6：30～18：30（それ以外の時間はヒーターOFF） となっています。

① モード キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅し、さらに モード キーを2回押すと、「タイマー設定モード」に移ります。（「入」表示、および曜日下の ━ が点滅）。
番号1が表示され、プログラム番号1の設定を行っていることを表示します。

運転開始（タイマー「入」）時刻の設定

②選択する曜日のキーを押し、曜日の下に ━（点滅）を表示させてください。再度、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。
確定 キーを押して曜日を確定ください。
③時刻表示部が点滅します。ヒーターがONする時刻を設定します。
「時刻設定モード」と同様な操作で ▲（＋側） ▼（－側）キーにより、「入」時間を設定ください。
確定 キーを押して、「入」時間を確定ください。
（「切」表示、および曜日下の ━ が点滅）。

運転終了（タイマー「切」）時刻の設定

④選択する曜日のキーを押し、曜日の下に ━（点滅）を表示させてください。再度、点滅している曜日を押すと選択が解除されます。
確定 キーを押して曜日を確定ください。
⑤時刻表示部が点滅します。ヒーターがOFFする時刻を設定します。
「時刻設定モード」と同様な操作で ▲（＋側） ▼（－側）キーにより、「切」時間を設定ください。
確定 スイッチを押して、「切」時間を確定ください。
⑥ 確定 キーを押すと、次のプログラム番号に移ります。
上記と同様な手順で入力ください。追加のプログラムが不要の場合は、モード キーを押してください。→おまかせ節電機能設定モードに移ります。

注1）設定中に モード キーを一度押すと、タイマー設定を中止し、おまかせ節電機能設定モードへ移行し、タイマー設定は無効となります。

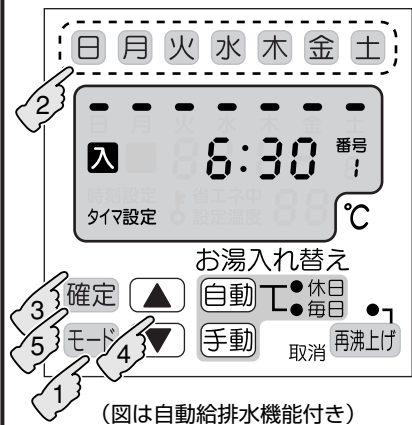
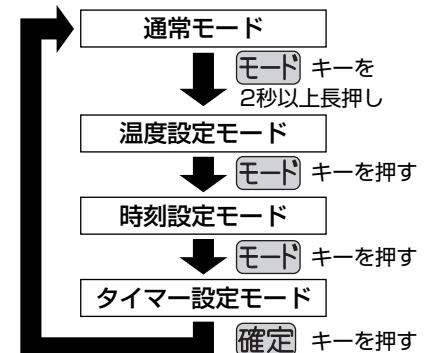
注2）数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

〈タイマー設定の消去の仕方〉

①タイマー設定モードの画面で消去したいプログラム番号が表示されるまで 確定 キーを押してください。
② 取消 キーを押す。※「入」曜日 ━ が点滅し、時刻表示が－－：－－になります。
③ 確定 キーを押す。
④ モード キーを2回押す。※タイマー設定を終了します。

（図は自動給排水機能付き）

（図は自動給排水機能付き）

使いかた

タイマー運転の設定例

例1：月曜日～土曜日　6：30～18：30入の場合

タイマー入　月～土を選択、6：30

タイマー切　月～土を選択、18：30

日 月 火 水 木 金 土

入 6:30

タイマ設定 ℃

●動作パターン

●運転中の表示例

・現在曜日が月曜日の例を示す

例2：月曜日、水曜日、土曜日　6：30～18：30入の場合

タイマー入　月、水、土を選択、6：30

タイマー切　月、水、土を選択、18：30

日 月 火 水 木 金 土

切 18:30

タイマ設定 ℃

●動作パターン

●運転中の表示例

・現在曜日が月曜日の例を示す

例3：月曜日～土曜日　18：30～6：30入の場合（最後は日曜日の6：30）

タイマー入　月～土を選択、18：30

タイマー切　火～日を選択、6：30

日 月 火 水 木 金 土

日 月 火 水 木 金 土

●動作パターン

※タイマーの「入」が曜日をまたぐ場合は曜日表示が両日とも点灯します。

●運転中の表示例

・現在曜日が月曜日の例を示す

タイマー運転の設定例

例4：月曜日の6：30～18：30のみ切であとは入の場合

タイマー入　月を選択、18：30

タイマー切　月を選択、6：30

●動作パターン

日 月 火 水 木 金 土
入
切

●運転中の表示例
・現在曜日が月曜日の例を示す

例5：月曜日6：30～金曜日18：30が入の場合

タイマー入　月を選択、6：30

タイマー切　金を選択、18：30

日 月 火 水 木 金 土
入 6:30
タイマ設定 ℃
切 18:30

●動作パターン

日 月 火 水 木 金 土
入
切

●運転中の表示例
・現在曜日が月曜日の例を示す

例6：月曜日6：30～水曜日18：30、金曜日6：30～土曜日18：30が入であとは切の場合

タイマー番号1

タイマー入　月を選択、6：30

タイマー切　水を選択、18：30

日 月 火 水 木 金 土
入 6:30 番号 1
タイマ設定 ℃
切 18:30 番号 1

タイマー番号2

タイマー入　金を選択、6：30

タイマー切　土を選択、18：30

日 月 火 水 木 金 土
入 6:30 番号 2
タイマ設定 ℃
切 18:30 番号 2

●動作パターン

●運転中の表示例
・現在曜日が月曜日の例を示す

月
入 10:30
設定温度 90 ℃

使いかた

(6) 連続運転の設定について

1 モードキーを2秒以上長押しすると設定温度の、数値が点滅します。さらにモードキーを2回押すと、「タイマー設定モード」に移ります。

※「タイマ設定」「番号1」「入」が表示され、曜日▬が点滅します。

2 日～土の曜日スイッチを押す。

※すべての曜日▬が点滅していることを確認してください。
点滅している曜日を押すと、選択が解除されます。

3 確定を押す。

※曜日▬が確定(点灯)し、時刻が点滅します。

4 時間▲▼で時刻を 0:00にあわせる。

※1分ごとに設定できます。
スイッチを長押しすると30分ごとにアップダウンができます。

5 確定を押す。

6 日～土の曜日スイッチを押す。

※すべての曜日▬が点滅していることを確認してください。
点滅している曜日を押すと、選択が解除されます。

7 確定を押す。

※曜日▬が確定(点灯)し、時刻が点滅します。

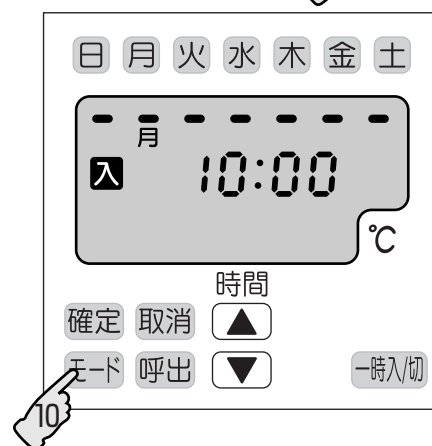
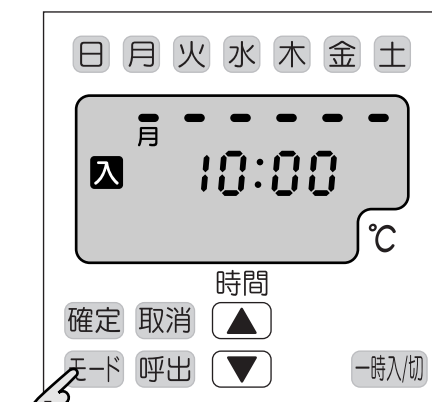
8 時間▲▼で時刻を23:59にあわせる。

※1分ごとに設定できます。
スイッチを長押しすると30分ごとにアップダウンができます。

9 確定を押す。

10 モードを2回押す。

※タイマー設定を終了し、通常運転に戻ります。

●毎日1分間は切になります。

（7）「おまかせ節電機能設定モード」の設定について

●「おまかせ節電機能設定モード」では、おまかせ節電機能の入切（ON/OFF）を設定します。
（機能の説明については、P.10参照）

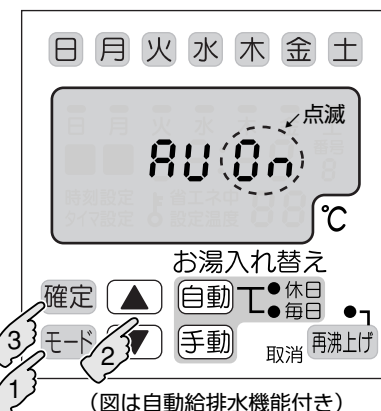
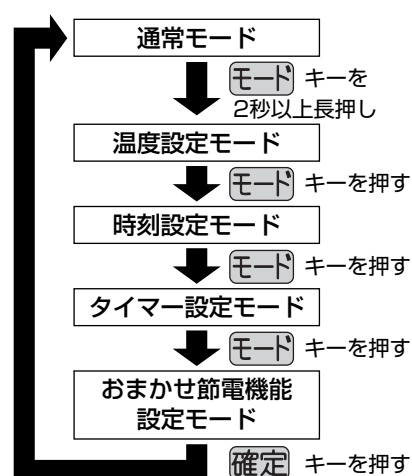
工場出荷時	入（ON）

① [モード] キーを2秒以上長押しすると、設定温度の数値が点滅し、さらに [モード] キーを3回押すと、「おかませ節電機能設定モード」に移ります。（「AU」表示、および「ON」表示が点滅されます）。

② [▲] [▼] キーにより、おまかせ節電機能：あり（ON表示）、なし（−−表示）の選択ができます。
[▲] キーで、おまかせ節電機能：あり（ON表示）
[▼] キーで、おまかせ節電機能：なし（−−表示）
となります。

③ [確定] キーを押して、おまかせ節電機能設定を確定ください。

注1）設定中に [モード] キーを一度押すと、おまかせ節電機能設定を中止し、通常モードへ移行し、おまかせ節電機能設定は無効となります。

注2）数値が点滅中に1分間キー操作がなく、放置された場合、「通常モード」に自動的に復帰されます。

（図は自動給排水機能付き）

（8）自動お湯入れ替え（自動給排水）の設定について（自動給排水機能付きタイプのみ）

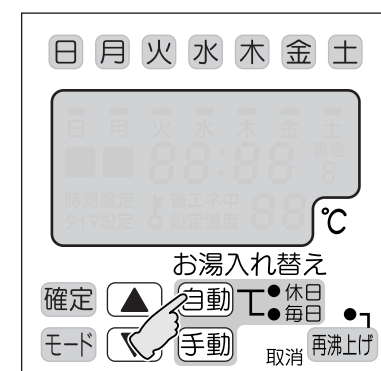
●自動お湯入れ替え設定は、下記3つのモードがあります。
ご希望のモードを選択してお使いください。

（1）休日設定：自動運転の休日設定された翌日の運転開始1時間前に湯の入れ替えを行います。
（2）毎日設定：毎日、運転開始1時間前に湯の入れ替えを行います。
（3）設定なし：湯の入れ替えを行いません。

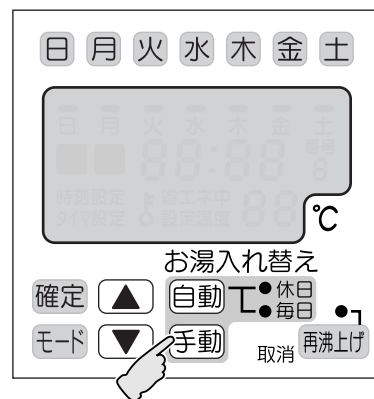
工場出荷時	設定なし

●設定モードの切替は [自動] キーを押すごとに変わります。

工場出荷時：設定なし（ランプ消灯）
↓ [自動]
休日設定（「休日」ランプ点灯）
↓ [自動]
毎日設定（「毎日」ランプ点灯）
↓ [自動]
「設定なし」へ戻る

使いかた

（9）手動お湯入れ替えの設定について（自動給排水機能付きタイプのみ）

●自動お湯入れ替え設定時以外でお湯入れ替えを行いたいときに使用します。

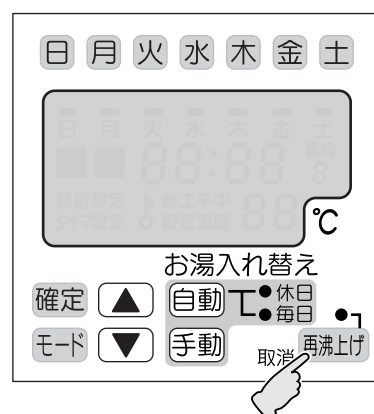
●お湯入れ替え 手動 キーを押すと、湯の入れ替えが開始します。湯入れ替え中は、現在温度表示部に「CL」（下図）を表示します。
再度 手動 キーを押すと、お湯の入れ替えはキャンセルされます。

〈自動給排水機能なしタイプのお湯入れ替え〉

P.23の「水抜き・清掃手順」の要領でタンク内の水抜きをしたあと、P.8の「タンクへ水を入れる」の要領でタンクに水を入れてください。

（10）再沸し上げについて

●おまかせ節電中（省エネ中）や休日設定など、現在温度が設定温度より低い場合、再沸上げ キーを押すと、設定温度まで沸き上げを行います。（ランプ点灯）

●「再沸上げ」キーを押してから2時間ランプが点灯します。ランプ点灯中にもう一度 再沸上げ キーを押すと再沸き上げをキャンセルします。

※自動／手動お湯入れ替え中は、再沸上げ キーを押しても再沸き上げを行いません。（自動給排水機能付きタイプのみ）

（図は自動給排水機能付き）

お手入れ

各部のお手入れ

汚れがひどいときなど

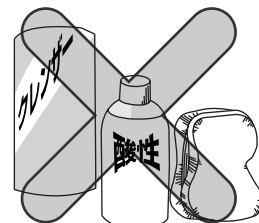
電気温水器本体のお手入れ

通常は、乾いた布でふいてください。
汚れがひどいときは、適量に薄めた家庭用中性洗剤を含ませた布でふきとってください。

⚠注 意

機器本体に水をかけない
感電や火災の原因になります。

—ご注意—

「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤およびたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。

日常の確認

水漏れ確認

ーおねがいー
ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認してください。
水漏れなどが確認された場合は、TOTOメンテナンス（株）TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02にご連絡ください。

湯量が少なくなったとき

止水栓フィルターのお手入れ

ご使用中フィルターにゴミなどが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。出る湯（水）の量が少なくなったら、お手入れを行ってください。
（お手入れ方法は、P.20参照）

1回／月

電源プラグのお手入れ

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

お手入れの際は、電源プラグを抜いてください。

1回／月

逃し弁の作動確認

月に1回、逃し弁の作動確認を行ってください。
逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。（P.19参照）

年に1回程度

タンク内のお手入れ

長期間の使用でタンク内が水あかなどで汚れることがあります。3カ月に1回、タンク内の水を抜き、給水、排水を繰り返し、清掃してください。
（お手入れ方法は、P.23参照）

1回／月

減圧弁フィルターのお手入れ

ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、機器の故障の原因になります。
月に1回、お手入れを行ってください。
（お手入れ方法は、P.21～P22参照）

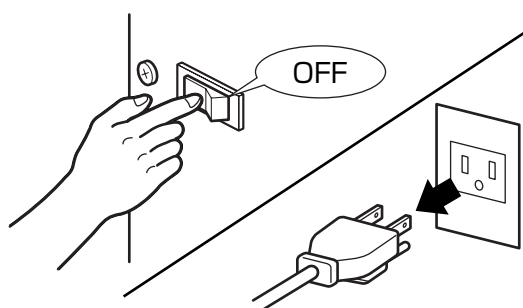
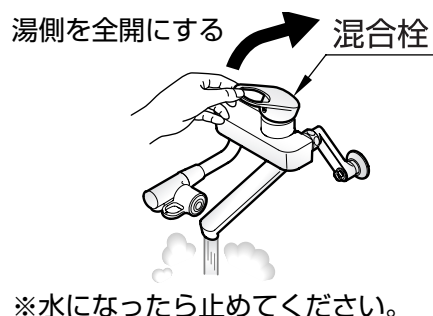
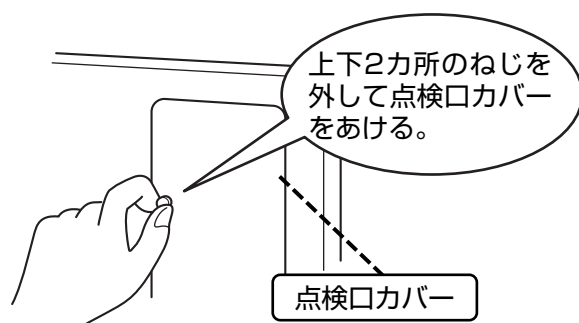
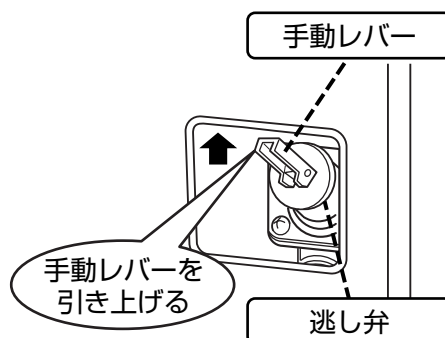
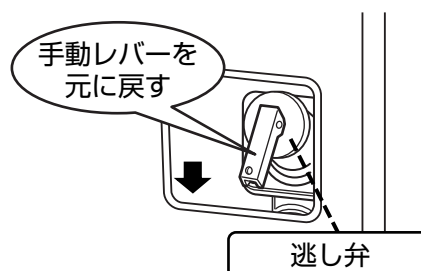
逃し弁の作動確認

● 月に1回、必ず逃し弁の作動確認を行ってください。
（逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損するおそれがあります。）

●●● 確 認 手 順 ●●●

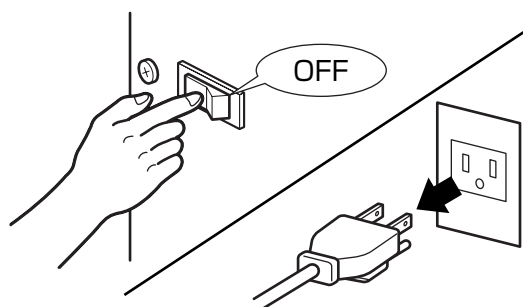
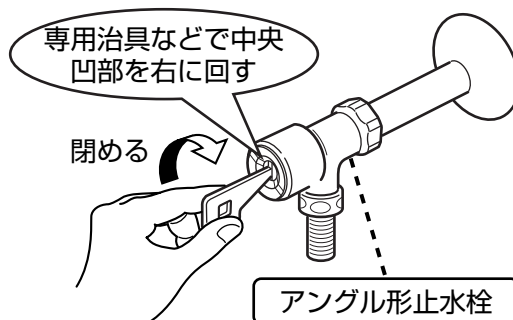
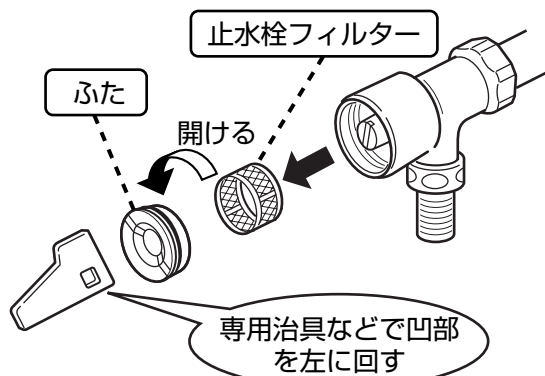
1 『電源』スイッチを押して運転を止め電源プラグを抜く。

2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯が水になるまで出す。

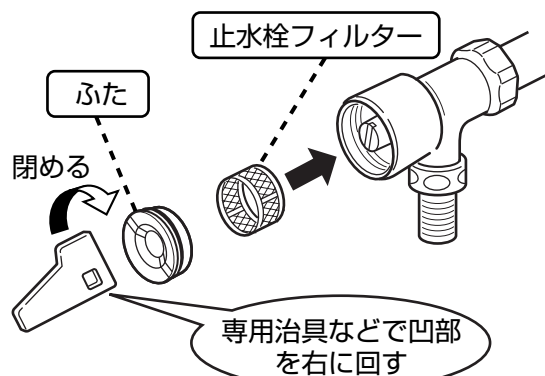
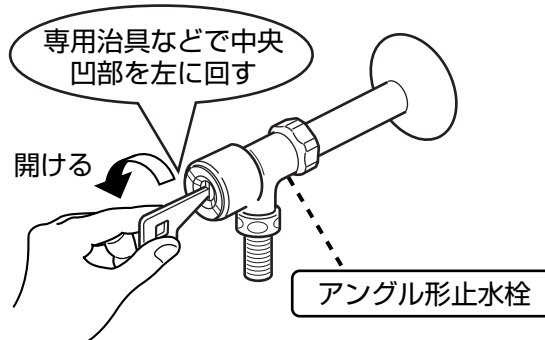
※水になったら止めてください。

3 電気温水器本体の点検口カバーを取り外す。

4 逃し弁の手動レバーを引き上げ、排水ホッパーから水が出ることを確認する。

5 手動レバーを元に戻すと、水は止まります。

止水栓フィルター

● 止水栓フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。
月に1回、次の手順でフィルターの掃除を行ってください。

●●● 清 掃 手 順 ●●●

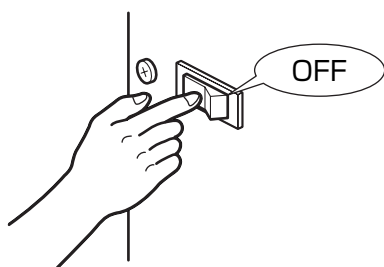
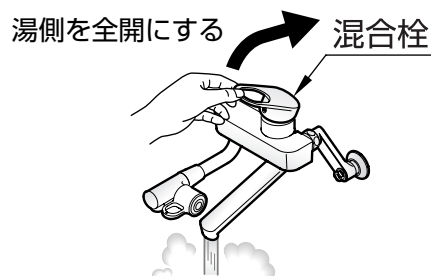
1 『電源』スイッチを押して運転を止め電源プラグを抜く。

2 止水栓を閉める。

3 ふたを外し、止水栓フィルターを取り外す。

4 止水栓フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除く。

金属ブラシは使用しないでください。
（フィルターの網が破れる可能性があります。）

5 止水栓フィルターをふたに差し込み、ふたを止水栓に取り付ける。

6 止水栓を開け、水漏れのないことを確認する。

減圧弁フィルター

● ご使用中、フィルターにゴミなどが詰まると湯量が少なくなり、機器の故障の原因になります。
月に1回、次の手順でフィルターの掃除を行ってください。

● ● ● 水抜き・清掃手順 ● ● ●

1 『電源』スイッチを押して運転を止める。

⚠ 注 意

湯を出し始めるときは、必ず水を出しながら湯を出す
湯だけを出す熱湯でやけどをしたり、シンクなどが破損するおそれがあります。

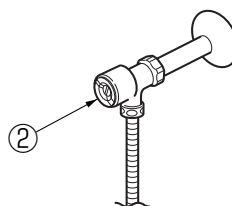
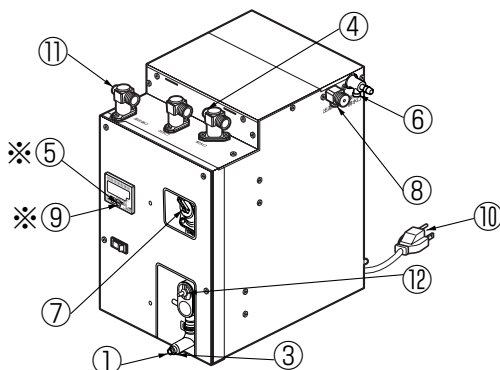
2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯が水になるまで出す。

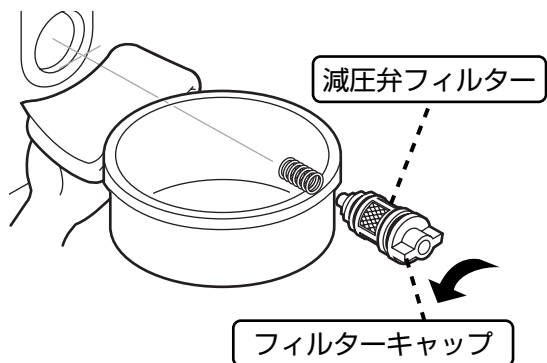
※水になったら止めてください。

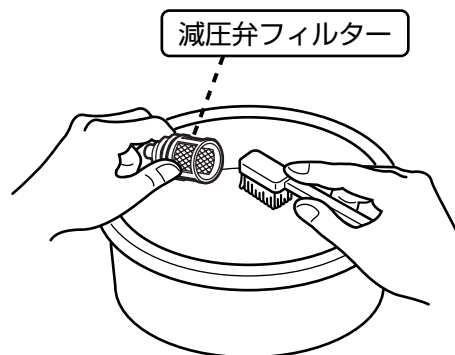
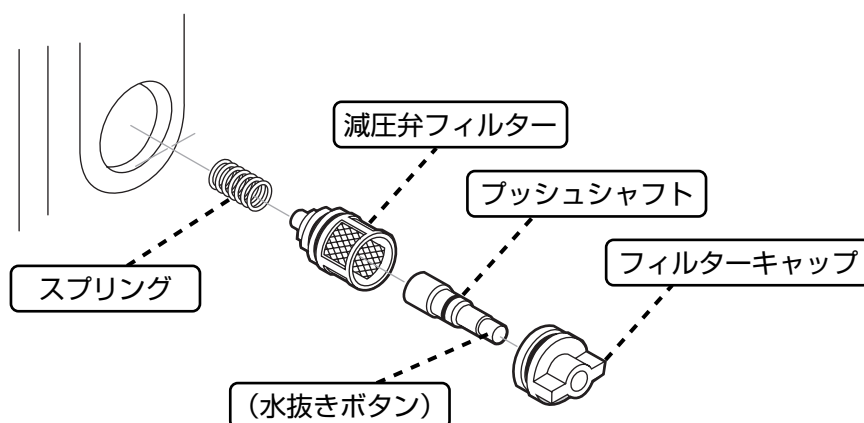
注 タンク内に湯が残っているとやけどをするおそれがあります。

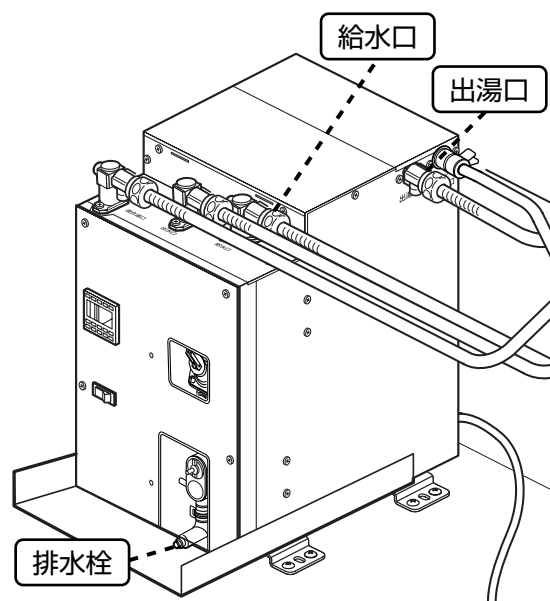
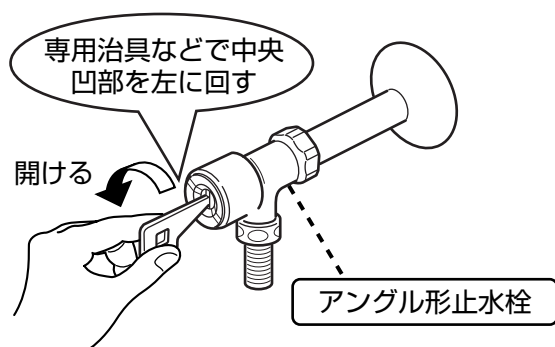
3 水抜き手順
①付属の水抜きチューブを排水栓に差し込む。
②止水栓を閉める。
注 排水栓を開けると水が流れ出しますので、必ず受け皿などで受ける準備をしてください。
③排水栓を開ける（左に回す）。
④給水口の水抜栓を抜く。
※⑤お湯入れ替え 手動 キーを押す。
⑥膨張水排水口の水抜栓を抜く。
⑦逃し弁の手動レバーを引き上げる。
⑧出湯口の水抜栓を抜く。
※⑨水抜き完了後、 手動 キーを押す。
⑩電源プラグを抜く。
⑪混合湯口の水抜栓を抜く。
⑫最後に減圧弁の水抜きボタンを押し、減圧弁内の水を抜く。
※⑤⑨は自動給排水機能付きのみ該当します。

<排水にかかる時間>

貯湯量	12L	25L	35L
排水時間	約8分	約14分	約20分

※水抜きボタンを押したあと、水抜きボタンが元に戻らない場合がありますが、故障ではありません。再度タンクに水を入れると元に戻ります。

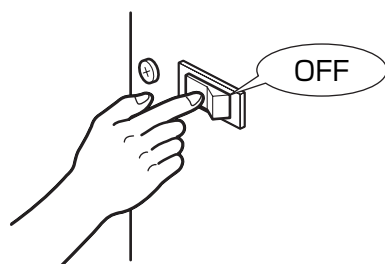
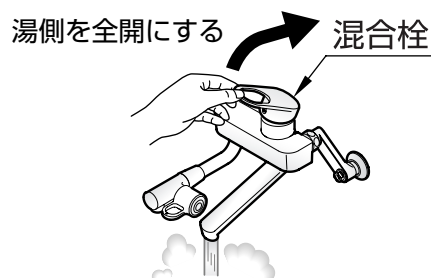
4 減圧弁フィルターキャップを左に回し、フィルターを取り外す。(P.20参照)

※フィルターを抜く際は、受け皿などで受けてください。

5 減圧弁フィルターの網目に詰まったゴミをブラシなどで取り除く。

6 清掃後、減圧弁フィルターなどを取り付ける。

7 出湯口、給水口の水抜栓および排水栓を閉める。

8 止水栓を開けて熱湯用単水栓の給湯ハンドルまたは混合栓の湯側を全開にして給水し、減圧弁フィルターキャップ、水抜栓付近から水が漏れていないことを確認する。

タンク内

● 長期間の使用でタンク内が水あかなどで汚れることがあります。
3カ月に1回、タンクの水を抜き、給水、排水を繰り返し、清掃してください。

● ● ● 水抜き・清掃手順 ● ● ●

1 『電源』スイッチを押して運転を止める。

2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯が水になるまで出す。

※水になったら止めてください。

注 タンク内に湯が残っていると
やけどをするおそれがあります。

3 水抜き手順
※P.21の「減圧弁フィルターのお手入れ 3. 水抜き手順」を参照ください。

4 出湯口、給水口の水抜栓および排水栓を閉める。

5 止水栓を開けて熱湯用単水栓の給湯ハンドルを全開にして給水し、フィルターキャップ、水抜栓付近から水漏れがないことを確認する。

凍結による破損防止

● 凍結のおそれがある場合は、次のどちらかの方法で機器の凍結予防の処置を行ってください。

● ● ● 連続運転による方法 ● ● ●

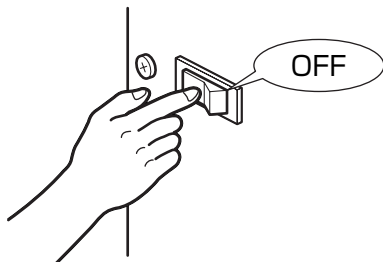
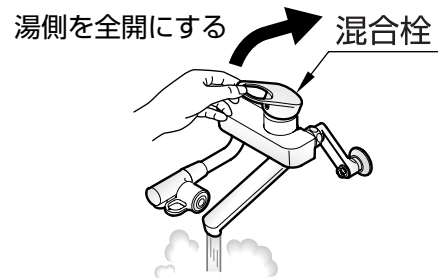
※P.15の「(6) 連続運転の設定について」の手順に従い、連続運転を行ってください。

● ● ● 水抜きによる方法 ● ● ●

※P.24の「水抜き方法」に従い、タンク内の水を抜いてください。

長期間使用しないとき

● 長期間ご使用にならないときは次の手順で水抜きを実行してください。

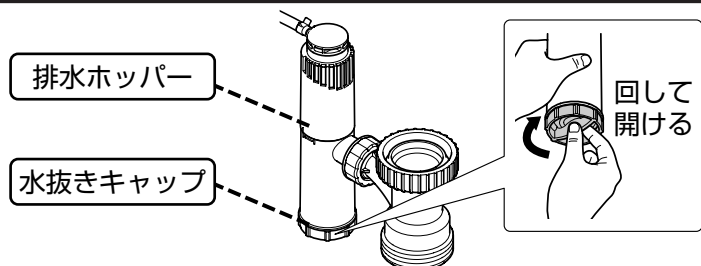
1 『電源』スイッチを押して運転を止める。

2 混合水栓の湯側を全開にし、タンク内の湯が水になるまで出す。

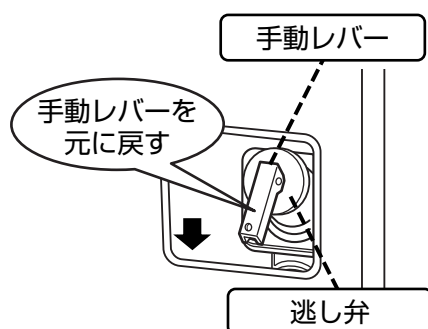
※水になったら止めてください。

注 タンク内に湯が残っているとやけどをするおそれがあります。

3 水抜き手順
※P.21の「減圧弁フィルターのお手入れ 3. 水抜き手順」を参照ください。

4 混合栓の水抜栓を開け、混合栓内の水を抜いてください。
（水抜栓がある混合栓の場合のみ）
※混合栓の水抜き方法は、混合栓の「取扱説明書」を参照ください。

5 排水ホッパーの水抜きキャップを開けて、排水ホッパー内の水を抜いてください。

● 水抜き後、次の手順で処置を行ってください。

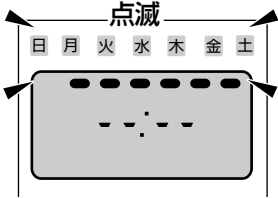
6 逃し弁の手動レバーを元の位置に戻す。

7 出湯口、給水口の水抜栓および排水栓を閉める。

8 排水ホッパーの水抜きキャップを閉める。

9 混合栓の水抜栓を閉める。

10 減圧弁の水抜きボタンを元に戻す。

停電後の対応

● タイマーには設定内容を記憶するために電池が内蔵されています。停電後、タイマー表示部の現在曜日、現在時刻をご確認ください。

●●● 現在曜日、現在時刻が正しい場合 ●●●

そのままご使用いただけます。

●●● 現在曜日、現在時刻が異なる場合 ●●●
（下図のような表示が点滅している場合）

次の手順で設定を行ってください。

1 現在曜日、現在時刻を設定してください。（P.11）

2 タイマー設定は初期設定に戻っております。
再度、タイマー設定してください。（P.12・13）

チェックサイン表示

■タイマー表示部に故障、異常内容が表示されます。
ご使用中にチェックサインが表示された場合は、
表示記号をお確かめのうえ、下記の方法により
処置してください。

<チェックサイン表示例>

チェックサイン表示	表示状態	内　容	処置、お調べいただきたいこと
88:88	点滅	空焚き検出	空焚きをされたことが考えられます。 電源スイッチを「切」にして電源プラグを抜き、P.8の手順でタンク内に水を入れてください。 満水後、電源プラグをコンセントへ差し込み、電源スイッチを「入」にしてください。上記処理をしても湯が沸かない場合は、機器内の安全装置が作動しています。 その場合はTOTOメンテナンス（株）TEL 📼0120-1010-05 FAX 📼0120-1010-02へご相談ください。（保証外修理となります）
日 月 火 水 木 金 土 --:--	点滅	バックアップ異常	現在時刻およびタイマーを設定してください。 何度も表示される場合はTOTOメンテナンス（株） TEL 📼0120-1010-05 FAX 📼0120-1010-02へご相談ください。
31	点滅	サーミスター故障	機器の診断が必要です。 チェックサイン表示記号をご確認のうえ、 TOTOメンテナンス（株）TEL 📼0120-1010-05 FAX 📼0120-1010-02 にご連絡ください。
32	点滅		
70	点滅	スイッチ故障	

■ 次のような表示は、故障・異常では、ありません。

表　示	表　示　内　容
CL	タンク内の湯を入れ替え中です。

こんなときは

故障かな？と思ったら

現　象	確　認　項　目	処置、お調べいただきたいこと
湯が沸かない。 湯にならない。	電源プラグが完全に差し込まれていますか？	電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
	元電源が入っていますか？	元電源を入れてください。
	『電源』スイッチが入っていますか？	『電源』スイッチを入れてください。（P.5参照）
	タイマーの設定が運転時間帯になっていますか？	運転時間帯の設定または、変更をしてください。（P.13参照）
	停電していませんか？	停電していないことを確認してください。
湯温が低い。	温度設定は合っていますか？	ご希望の温度に設定してください。（P.11参照）
操作部が全く点灯しない。	電源が入っていますか？	電源プラグ、元電源を確認してください。
湯も水も出ない。 湯量が少ない。	止水栓が完全に開いていますか？	止水栓を開けてください。
	減圧弁のフィルターが詰まっていませんか？	減圧弁フィルターの掃除を行ってください。（P.21参照）
	断水していませんか？	断水していないことを確認してください。
水漏れしている。	機器本体からの水漏れですか？	お取付け工事店または、 TOTOメンテナンス(株)に相談してください。 TEL 0120-1010-05 FAX 0120-1010-02
	配管接続部からの水漏れですか？	水漏れ箇所を締め直してください。
湯が汚れている。	タンク内や配管に工事の際の油や金属粉が残っていませんか？	タンク内を清掃してください。（P.23参照）
湯がにおう。	甘ずっぱい配管用接着剤のようなにおいですか？	配管用の接着剤のにおいと思われます。 通水を繰り返すことにより、徐々に解消されます。
湯の入れ替えが行われない。	タイマーの設定は正しいですか？	タイマーの設定を確認してください。（P.16参照）

次のような場合は故障ではありません

現　　象	理　　由
湯がでない。	連続して使用されたものと思われます。 瞬間式ではありませんので、沸かし上げに時間がかかります。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。 沸き上げに時間がかかるようになった。	冬場は、水温が低いので湯温の低下が著しくなりますので沸かし上げに時間がかかります。
時々本体からカチッという音がする。	ヒーター通電をON／OFFさせている音です。
膨張水排水口から湯がポトポト滴下する。	タンク内の水が温められ膨張し、高圧になり逃し弁が作動したためです。
タイマーOFF時間帯に『再沸上げ』キーを押すと沸き上げを開始する。	『再沸上げ』キーの入力が優先されるためです。 次の日（午前0時）からタイマーの設定時刻通り運転を行います。
時々排水ホッパーに湯が流れる。	自動給排水機能による湯の入れ替えが行われているためです。
吐水させると音がする。 空気を巻き込みながら吐水する。	タンク内の水が沸き上がるとタンク内にエアー（水中に溶けていた空気や水蒸気）が発生します。吐水させると湯にエアーが混入するため音がしたり、吐水が乱れることがあります。

アフターサービス

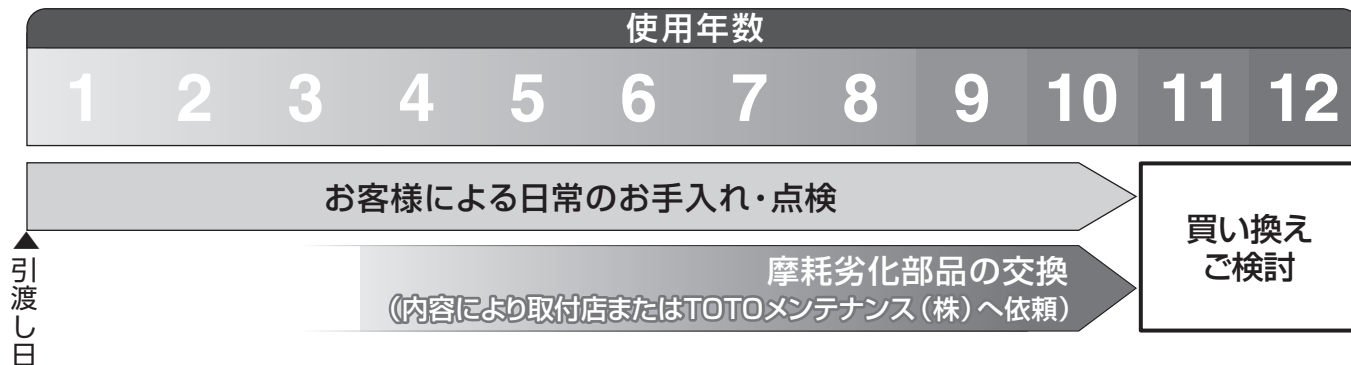
使用年数

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

引渡し日

お客様による日常のお手入れ・点検

摩耗劣化部品の交換
（内容により取付店またはTOTOメンテナンス（株）へ依頼）

買い換え
ご検討

点検・修理を依頼される前に「故障かな？と思ったら」（P.26)を見て、もう一度ご確認ください。

保証書（この説明書のP.30が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。引渡し日、取付店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- **保証期間中を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
  →「修理を依頼されるときは」「修理料金について」（P.28）をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品（機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えての必要が発生する可能性の大きいもの）の供給期間は製造中止後7年です。

減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。（有料）　部品の寿命における、一般的な交換時期の目安は以下の通りです。なお、交換についてはお取付店またはTOTOメンテナンス(株) TEL☎0120−1010−05　FAX☎0120−1010−02にご相談ください。

※減圧弁・逃し弁の位置については「各部のなまえ」（P.5）をご覧ください。

部品名	交換時期の目安（お引渡し日より）	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・沸き上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

修理を依頼されるときは

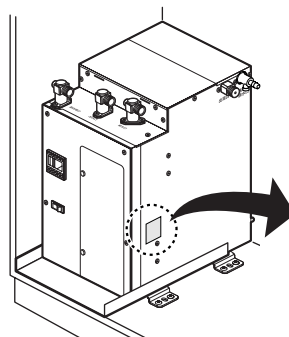
修理依頼先

お求めの取付店･販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センター

ご連絡いただきたい内容

①住所、氏名、電話番号　②商品名　③品番　④取付店
⑤故障内容、異常の状況（どこから水漏れしているかなど）
⑥訪問希望日

ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先

「TOTO（株）お客様相談室」または
「TOTOメンテナンス（株）修理受付センター」

修理料金について(TOTOメンテナンス（株）にご依頼の場合)

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。
標準修理料金は **技術料** ＋ **部品代** ＋ **訪問料** で構成されています。
ただし、補修用部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

補修用性能部品について

以下の補修用性能部品はお客様がご自分でお取り替えできます。

部品名	フィルター フィルター付き止水栓用
形状	
品番	66435R
希望小売価格	¥200（税抜）

- 品番・価格は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がご自分で交換できる部品は左表の部品のみです。その他の部品は修理技術者の方へご依頼ください。
- 補修用性能部品をご購入するときは、「TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入の場合

- **お届けについて**
  ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
  ※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
  また、お届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。
- **お支払いについて**
  お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
  送料につきましては別途TOTOパーツセンターへお問い合わせください。
- **返品・交換について**
  補修用性能部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。
  送料はTOTOパーツセンターが負担し、商品を送付させていただきます。
  お客様のご都合による返品・交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお、送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

TOTO パーツセンター
フリーダイヤルでのご注文 TEL 0120-8282-55　FAX 0120-8272-99
インターネットでのご注文 http://www.toto.co.jp/

仕様

品番		REK12A1DN	REK12A1CN	REK25C2DN	REK25C2CN	REK35D2DN	REK35D2CN
自動給排水機能		○	−	○	−	○	−
貯湯量		約12L		約25L		約35L	
定格	電圧	AC 100V		単相 AC 200V			
	周波数	50／60Hz					
	電源プラグ	125V 15A		250V 20A			
消費電力		1.1kW		2.0kW		3.1kW	
給水方式		先止め式（減圧弁・逃し弁内蔵）					
沸き上がり温度		約60℃～90℃					
出湯温度		出湯口：約60℃～90℃（設定温度による）					
		混合湯口：約30℃～55℃（設定温度に応じて変動）					
沸き上がり時間（15℃→90℃）		約55分		約60分		約60分	
主要部品	ヒーター	シーズヒーター					
	減圧弁	設定値　0.08MPa					
	逃し弁	設定値　吹始め圧力 0.095MPa					
	自動温度調節器	サーミスター検知による湯温制御					
	タイマー	ウィークリータイマー（温調・おまかせ節電機能付き）					
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル					
	アース	電源プラグアース付き					
商品寸法（幅×奥行×高さ）		250mm×336mm×402mm		360mm×436mm×401mm		378mm×436mm×479mm	
商品質量（満水時質量）		約12kg(約24kg)	約11kg(約23kg)	約15kg(約40kg)	約14kg(約39kg)	約18kg(約54kg)	約17kg(約54kg)
電源コード長さ		1.5m					
使用条件	使用環境温度	1℃～40℃					
	使用水圧 最低必要水圧（流動時）	0.05MPa					
	使用水圧 最高水圧（静止時）	0.75MPa					

※REK12A1DN、REK12A1CNの単相AC200V仕様として、REK12A1DNT100、REK12A1CNT100をそれぞれ注文生産品としてご用意しています。

TOTO

保　証　書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お引渡し日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）〒105-8306　東京都港区海岸1-2-20　汐留ビルディング（フリーダイヤル TEL 0120－1010－05 FAX 0120－1010－02）に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ　　　　様	
	おところ 〒	
お取付工事店名	〒　　　TEL　　　㊞	
お引渡し日	年　月　日	

保証対象機種品番	小型電気温水器 REK12型 REK25型 REK35型
保証期間	お引渡し日から1カ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、お引渡し年月日、お取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体張付ラベルなどの注意書に従って正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
2. 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、お取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
3. ご転居の場合は事前にお取付店にご相談ください。
4. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお取付店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）にご相談ください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
7. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   （1）一般的な洗面器以外（例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など）で使用した場合の不具合。
   （2）空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
   （3）メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
   （4）建築躯体の変化などに起因する不具合、また塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
   （5）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
   （6）ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
   （7）火災・爆発など事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波など天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
   （8）日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
   （9）電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
   （10）指定規格以外の電気（電圧・周波数など）の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
   （11）給水・給湯配管の錆や砂・ゴミなど異物流入に起因する不具合。
   （12）温泉水、井戸水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
   （13）輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触などに起因する不具合。
   （14）本書の提示がない場合。
   （15）本書にお客様名、お取付店名、お引渡し日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
8. 部品の交換について　無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。
9. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

サービス記録

年 月 日	サ ー ビ ス 内 容	担 当 者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問い合わせください。

TOTO株式会社
〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL 0120-03-1010　TEL 0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.26)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店　〒

電話　ー

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口

商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL 0120-03-1010

FAX 0120-09-1010

受付時間:9:00〜17:00(夏期休暇・年末年始を除く)

修理のご用命は

安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ　http://www.tom-net.jp/

TEL 0120-1010-05

FAX 0120-1010-02

受　　付:年中無休
受付時間:8:00〜19:00
訪問修理:年中無休(一部地域を除く)
営業時間:9:00〜18:00

交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL 0120-8282-55

FAX 0120-8272-99

受付時間:平日 9:00〜18:00　土・日・祝日 10:00〜18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)
http://www.toto.jp/ec/html/index.htm

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ　http://www.toto.co.jp/

2014.9
RD06218RR